

さくら

平成 28 年 11 月 29 日号(28-09)

桜小学校 発行

文責 校長 安江 利成

<http://sakura-e.yatomi-schoolnet.jp/>

心の時間で習った「小さな努力の積み重ね」という言葉があります。本当だなと思いました。

11月20日(日)の学習発表会には、多くの皆様にお越しいただき、ありがとうございました。職員一同、改めて感謝申し上げます。

上に掲げた言葉は、ある児童が、学習発表会後の感想の中で、語ってくれた言葉です。本校では、平成30年度から始まる道徳の教科化に向けて、道徳教育の研究を推進しています。研究の手立ての一つとして、金曜日の朝の時間に、一つのテーマを設けて、自由に意見を述べ合う学習をしています。その中で、学んだ言葉です。今回の学習発表会で、まさに実感したのだと思います。

子どもたちは、授業時間だけでなく、家に帰ってからも、休みの日にも練習したりするなど、「小さな努力の積み重ね」を実践しました。そして、まさにそのような積み重ねにより、学年で、全校で素晴らしい発表を創り上げました。桜小の子どもたちを、あらためて誇りに思いました。



- 練習では、やり直しが何回かあったけど、学習発表会では成功したので、良かったです。学校探検のところでは、大きな声で言うことができました。最後に、お家の人が大きな拍手をしてくれたので、とても良かったです。
- 少しドキドキしましたが、大きな声で大きな振り付けでできたので、うれしかったです。同じグループの子と一緒にできて楽しかったし、衣装も上手に作れたのも、うれしかったです。(1年生)



- みんなで心をひとつにしてできたので、よかったです。みんなが一生懸命やっていたので、私もやる気が出てきました。
- 自分も頑張れたし、みんなも頑張って、すごく良い演技になって、良かったです。次もこんな風に良い演技になってほしいと思います。
- たくさん拍手をもらえたのは、みんなで頑張ったからです。(2年生)



- 私たちは、何日も前から練習をしてきました。先生たちにこうやるといいよ!!と一生懸命教えてもらっていたので、上手になったんだと思います。私は緊張していたので、まちがえないかと不安に思っていたのですが、大きな声でセリフが言えて良かったと思いました。先生が、「たとえセリフをまちがえてもいいから、精一杯がんばって!!」と言ってくれたので、こんな日本一の劇ができたんだなあと思いました。
- 心の時間で習った「小さな努力の積み重ね」という言葉があります。本当だなと思いました……。ゆっくり、大きな声で言うことを思い浮かべて演技しました。お客様に動作と表情で、うれしい、楽しい、さみしい、くやしいといった気持ちが伝わっていたらうれしいです。ピージーエムも楽しいときは高い音で、謝るときは低い音で流しました。学習発表会は、私にとって、光り輝く日になりました。(3年生)